

2021年が明けました。この元旦礼拝において、主は「見よ、わたしは新しいことを行う。今、それが芽生えている」(19)と語られます。年が明けてもコロナ禍のただ中にある今、主は何と希望に溢れる約束のことばをもって新しい扉を開いてくださるのでしょうか。

### 昔のことに目をとめるな

主は、大いなる約束の前に何を警告しておられるのでしょうか。「先のこと心に心を留めるな。昔のことに目を留めるな」(18)。主が約束される新しいみわざに生きるために心しなければならぬことはこのことです。

私たちは先のこと、昔のことにいつまでも目を留めることがあります。いつまでも勝利の美酒に酔い、あるいは悲しみの涙に暮れるとしたら、そこから何も新しい展開を期待することはできません。

主が私たちになされたことにおいてもそうです。いつまでも過去の恵みに酔いしれていたのでは新しいことを期待できません。むしろ、「主が良くしてくださったことを何一つ忘れるな」(詩103:2)とあるように、「自分の以前の罪がきよめられたことを忘れしめて、近視眼的」(Ⅱペテロ1:9)にならないように、主の恵みを一つ一つ心に刻まなければなりません。

その上で使徒パウロのように、「うしろのものを忘れ、前のものに向かって身を伸ばし、キリスト・イエスにあつて神が上に召してください」という、その賞をいただくために、目標を目指して走って」行かなければなりません(ピリピ3:13, 14)。ヘブル書の記者も、「ですから私たちは、キリストについての初歩の教えを後にして、成熟を目指して進もうではありませんか」(6:1)と勧めています。

一年を振り返り、個人的にも教会的にも、反省もし、悔い改めもし、感謝もし、讚美をささげるとともに、前のものに向かって目を注ぐとき、主は新しいみわざを約束してくださるのです。

### 見よ、わたしは新しいことを行う

これが主の新しいみわざの約束です。しかも「今、それが芽生えている」というのです。すでにそのみわざは始まっているのです。

イスラエルの歴史を振り返ると、先になされた主のみわざがありました。16～17節にあるような出エジプトのみわざです。紅海を真っ二つに分け、海の中に道を設け、主の民を救い、エジプトの大軍を海中の藻屑にされたみわざです。しかし主は、14～15節にあるようにそれにもまさる第二の出エジプトのみわざとして、ご自身の民を

バビロンから完全に救出すると約束されるのです。さらに主は、19節の後半から20節にあるように、「荒野に道を、荒地に川を設ける」というような驚くべきみわざを約束されるのです。

荒野にハイウェイが設けられる。砂漠に川が流れる。野生の動物も大喜びする。荒廃した自然界が一変する新しいみわざです。それは、靈的に受けとめれば、信仰復興、リバイバルの約束です。

去年はコロナ禍で社会的にも、教会的にも大きな試練の年となりました。今も、先の見通しが見えない現実のただ中で、主は、「見よ、わたしは新しいことを行う」と約束されるのです。教会に主イエスを信じ救われる人々が次々と起こされる。信徒の信仰はリバイブされ、聖霊の豊かな傾注により、キリストの御姿が形造られる。聖霊の御力により、教会の外に向って宣教と愛のわざが進展する。こうした新しいみわざを行うと主は約束されるのです。

個人的にも、家庭的にも、職域的にも主はさまざまなかたちにおいて、「見よ、わたしは新しいことを行う。今、それが芽生えている」と約束されるのです。

その約束は、若いも若きも年齢に関係なく与えられるでしょう。昨秋、大正生まれで95歳になられる兄弟が、初めて聖書の学びと祈り会に出席されるようになりました。今まで早朝礼拝は皆勤、最近

は午前の礼拝に夫婦そろって出席されている兄弟です。何と95歳にして、「新しいこと」が起こったのです。主は、あなたの聖書通読において、祈りの生活においても、「見よ、わたしは新しいことを行う」と約束されます。家庭、職場、企業においても、主は新しいみわざを約束されるのです。

### 主に呼び求めよう

主が「見よ、わたしは新しいことを行う」と約束されるのに、もし、求めなかったらどうでしょうか。残念なことに、「しかし、ヤコブよ、あなたはわたしを呼び求めなかった」(22)というのです。何ということでしょうか。私たちはそうであってはなりません。主を呼び求めましょう。主の約束を信じ、祈り求めましょう。エレミヤ33の3!そうです。「わたしを呼べ。そうすれば、わたしはあなたに答え、あなたが知らない理解を超えた大いなることを、あなたに告げよう。」新しいこと、私たちの理解を超えた大いなることを期待しましょう。祈り求めましょう。祈りの祭壇を築きましょう。

主よ、新しいことを行ってください。私たちの理解を超えた大いなることを行ってください。私の信仰生活を新しくしてください。私たちの教会にリバイバルを起こしてください。家庭にも職場にも新しいみわざを行ってください。